

6月8日  
月  
まとめ

- ①岩倉市役所→千秋病院→浅野公園→一宮市役所  
所菱公園→江南市役所 ②大口町役場  
③尾西庁舎 → 馬引が 17 → 一宮駅東交差点

- ◆参加者 のべ 420 人  
◆募金 7万 4442 円  
◆ペナント 84 本 ◆折り鶴 3万羽 (概算)  
◆自治体協力金 18,000 ペナント 4 本

# 非核平和銀座 今年も健在 千秋病院の歓迎！ 岩倉市 一宮市 江南市 大口町で反核の風を吹かす



## 岩倉市

岩倉市役所の出発集会には、岩倉市役所の関係者を含め 100 人が参加しました。

最初の挨拶は、あいち平和行進共同連絡会・自治労連愛知県本部の林達也さん。残すところ4日で岐阜へ。核兵器廃絶ノーベル平和賞は、核兵器廃絶への大きな力となったものの、NPT再検討会議では、核兵器保有国の反対などもあり、残念な結果。平和な地域社会を作る運動は、1人でも多くの方に理解をしてもらうこと、地域にアピールしていくことが重要と挨拶されました。

愛友会副理事長丹羽さんは、岩倉市役所前での集会に初めての参加、2歳の時に広島で被爆。祖母はその日に、姉は2日後に亡くなった。家ではほとんどの人が被爆のことを話していなかった。差別などがあつたためかなと思っています。語り部として、この2年くらい関わっている。自身はなかったと思うが、結婚や出産の時にそのような差別的な話があつたことは聞いている。現在、84歳。被爆の話をするを使命に生かしてもらっていると感じています。

柴田義晴副市長からは、今年も多く参加のもと開催されることを期待します。自治体として、戦争資料をはじめ平和の願いを受け継ぐことが我々の仕事だと思っています、などと激励の挨拶。片岡健一郎副議長からは、世界では核兵器の脅威や戦争などがある。岩倉市は、平成7年に非核平和宣言を決議。そして、国に核兵器禁止条約批准を求める意見書も提出したことなどを紹介、激励挨拶をされました。

ペナントと折り鶴の贈呈は、全国通し行進者の尾崎さん。被爆二世、長崎の被爆者の願いとして、ノーベル平和賞の記念碑ができたことなどが紹介されました。わかやま市民生協のスパシアノ賢太さんは、平和とより良い生活のためにをスローガンに平和活動を行っています。第五福竜丸のエンジンを引き上げるプロジェクトにもわかやま市民生協は関わってきたことなど紹介され、挨拶されました。80人で行進スタート。





## 千秋病院

長谷川誠院長が挨拶。今年は戦後81年になる内閣は大きくかわり改憲にむかっている。なんとか阻止していきたい非核三原則も変えて都合の良いほうにむかっている。なんとかしていききたい。輸出できるようにしたりと防衛大臣もドローンの視察をしたりと戦争のために使うのではないかと危惧している。戦争に向かわないように力を皆さんと合わせていききたいと挨拶。約150人の職員や利用者さんたちに歓迎され集会が行われました。

## 一宮市

一宮市役所歓迎集会には90人ほどが参加。うたごえ tomorrow から歌の披露がありました。総合政策部次長の愛葉さんからは、改めて平和に対する強い思いを感じる。世界を見ると中東情勢、ウクライナ、たとえ小さな声でもあげていかなければと思う。市では、平和宣言をして30年経つが、平和を維持するのは大変なこと。紛争のない世界をつくることは人類の切なる願いであると思う、などと挨拶をされました。一宮年金をよくする会のなわさんからは、今年の平和行進は重要な位置付けだと思っている。戦争がもたらす影響は生活にも及ぼしている。私たちも、平和を訴え、できる行動をしていきたいと挨拶されました。

日本共産党市議団 彦坂和子議員より。憲法9条、核兵器なくそうなどの声を皆さんと一っしょに上げていこうと挨拶されました。

## 江南市

江南市役所前終結集会では、三浦コト子さんから、武器を輸出するな、核兵器廃絶など、岐阜への引き継ぎまで訴えていきますと挨拶されました。県内通し奥田団長より通し行進者の紹介。代表してスバシアノ賢太さんは、小学生と一緒に歌ってもらえたことで力になったと今日の行進の印象を発言されました。教育委員会 教育長の高田さんは、平和事業に、とりわけ教育に力をいれていききたいと激励の挨拶。地域で活動される水谷修さんからは、現在の世界情勢を見ると岐路に立っていると感じる。何十万人が殺されている中で軍備を拡大している。その状況中なので改めて、核兵器のない平和な社会を目指して共に頑張っていきたいと挨拶されました。



金子さよこさんが被爆者の訴え。長崎で被爆。小学生だった向かいの家に遊びに行っていた時に被爆。当時はものすごい閃光で、家の奥で及んでいた。家がぐちゃぐちゃになり、大きな柱に首を挟まった状態だった。柱を退けてもらえて、自分の家に戻ったが、家もペシャンコになっていた。稲佐山のあたりに防空壕があった。防空壕に行く途中全身火傷の方のうめき声や倒れてる方なども多くいた。兄弟3人で血だらけになりながら防空壕にむかった。家族7人が防空壕で会えた。全身が痛くて泣いていた。終戦後は進駐軍が来ると恐ろしい風評が流れる。ここから逃げようという流れになり、牛小屋をきれいにしてやっと安心して寝られた。なんとか生き延びて今日までできた。ノーベル平和賞の受賞があり、二世・三世の方と一緒に運動していただけたようお願いしたいと訴えました。



千羽鶴ではなくたくさん折っていただいた万羽鶴の贈呈が行われました。ペナント贈呈たくさんいただきました。80人で終結集会を開催しました。

## 大口町

大口町表敬訪問には全国通し行進の三浦さん、県内通し行進の大村さんをはじめ地域の方など7名が参加。共同連絡会を代表して、三浦コト子さんが挨拶。

大口町からは齊木一三議長が「戦争を知らない世代が多くなるなかで、この国のあるべき姿が問われている。世界はひとつに繋がっていると感じている。次の世代に平和の思いを伝えていきたい。」と挨拶。日本共産党の江幡議員も「今改めて、日本は何故あんな戦争になったのか、勉強している。今の日本は当時ととても似ている。戦争させないよう、やれることをやっていく。」と挨拶。

その後、市長、議長、共産党議員団より、それぞれ協賛金、ペナント、賛同署名が授与されました。要請に対しても、非核平和推進事業を含め回答をいただき、意見交換をしました。最後に、大口町年金者組合とうたごえサークルおたまじゃくしより、2,000羽の折鶴を受け取りました。



## 旧尾西

一宮平和行進の旧尾西コースの網行進、旧尾西庁舎前の駅棟宣伝に25名、ガイア前の宣伝25名、一宮駅東口宣伝に17名の参加がありました。

### 本日 6/9 のコース

8:30(集会) 10:10(集会) 11:50(昼食)  
 ①津島市役所→愛西市佐織公民館→稲沢市平和  
 13:50 15:00(集会) 17:00(集会)  
 支所→井堀公民館→稲沢市役所→稲沢駅0-1-  
 7:45(集会) 8:30 14:00(表敬訪問) 15:00(表敬訪問)  
 ②近鉄蟹江駅→蟹江町役場 ③弥富市役所 ④飛島村役場